

目黒労協

2022秋季年末闘争ニュース

No.22-11 2022年11月1日
発行:目黒地区労働組合協議会/教宣部
【HP】<http://meguro-rokyo.jp/>
[メール:union@r05.itscom.net](mailto:union@r05.itscom.net)

ボーナスゼロは差別だ！目黒労協・めぐるユニオン宣伝行動

10/15 目黒労協、めぐるユニオン、宣伝行動。学芸大学駅東口で、5人で30分強、160組強、ボーナスゼロは差別！チラシ配布しました。物価高騰！すべての労働者の賃上げ、格差・貧困をなくそう！



9/30 目黒労協：中目黒最賃宣伝行動

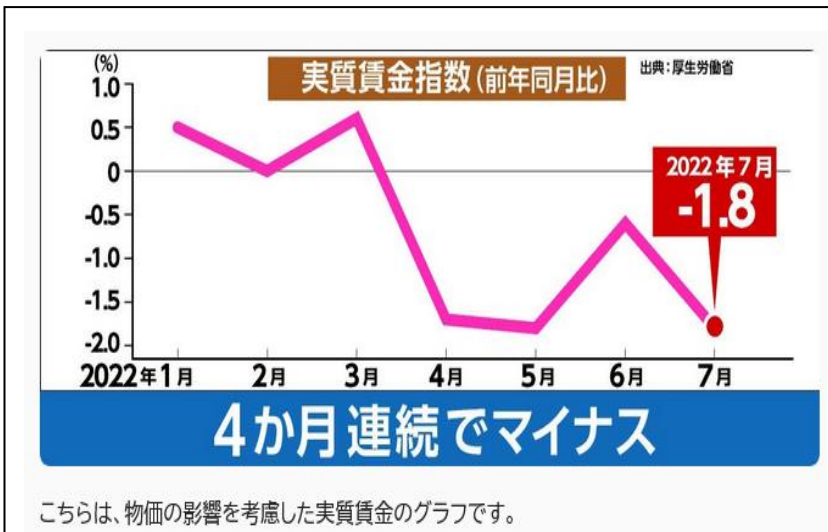
金曜日 17:30～ 中目黒駅前、翌日にせまる東京最低賃金 1072 円の普及・宣伝活動。約 10 名で 400 組のティッシュを正味 45 分で配布。東京春闘共闘から来た 1072 円チラシ入りティッシュ(いつもより少し厚め?)、厚生労働省HPにアップされた 1072 円ポスター拡大したポスター使用。



「ティッシュください」とグループ人数分をもらいに来た高校生。「バイト代上がるぞ！今は 1050 円なんだから、」といったら、「ぼくは 1200 円」と。関心は高いし、ティッシュの受け取りもよいが、今一步実感に乏しい？ たしかに目黒あたりだと、ファーストフードはすでに 1100 円越え。写真は 9/30 20 時過ぎ学芸大学駅ちかくで記録。「日高屋」：1300 円。時給調査は目黒労協ホームページに収録。



10月は3.4%消費者物価UP 直ちに賃上・最賃引上げを



←左図は 2022 年 10 月 4 日 NHK クローズアップ現代より。8 月以降もマイナスは続いています。

2022 年最低賃金の改訂は、「今年 4 月の「持家の帰属家賃を除く総合」が示す 3.0%を一定程度上回る水準を考慮する必要がある。(中央最賃審議会：公益委員見解)」などを根拠に、東京では 10 月 1 日より 1072 円 2・98%、31 円引上げ。しかしこれでは足りません。来年まで待てません！

フランスでは、物価が 2%上がった場合には「自動改正」される仕組み。1 年の間に 4 回引上げて 8%UP の時給 1588 円(11.06 ユーロ)に。ドイツでも 10 月から今年 3 回目の最賃引き上げで 1724 円 (12 ユーロ)。1 年で 22%引き上げ、EU が求める賃金中央値の 60%を達成しました。

最低賃金のさらなる引き上げを！

来年 10 月まで待てません。最低賃金の再改定を！

秋季・年末の賃上げ要求を！

10 月 18 日 CGT は 30 万人のデモ行進で賃上げ要求⇒
10 月 27 日 CGT を含む 3 つの主要労働組合は、フランスの労働者に対し、賃上げを求めてストライキを行うよう呼びかけています。最賃だけでなくすべての労働者の賃上げ、米では直ちにインフレ手当支給を求める闘いも。

ボーナスゼロは差別だ！

2021 年 4 月から中小企業でも施工されたパートタイム・有期雇用労働法は、同一労働同一賃金の実現を求めています。額の大小はともかく、ボーナスゼロはダメ！ 待遇格差については、社内で説明を求めることができます(パート有期法 14 条)。物価高騰に、節約だけでなく、賃上げ・格差解消を求めましょう。非正規労働者こそ、労働組合を！ ご相談ください！

保育・介護・医療など公的賃金の引き上げを

政府は今年 2 月から 9 月まで、保育士らの賃金を上げる経済対策を実施。目安は「収入の 3%程度、月 9000 円相当」。しかし 10 月からあがる公定価格で計算された保育園の運営のための委託費は、何にいくら使うかは経営者の裁量次第。賃上げできましたか？ 全国の保育士の平均年収は約 382 万円。全産業平均より 100 万円ほど低い。

介護分野の職員も同様。正規・非正規問わずエッセンシャルワーカーの賃上げこそ必要不可欠。

政府の施策も具体的に交渉しなければ実現しません。黙っていてもダメ！ 労働組合へご相談を！



介護施設職員や保育士らの月給 (残業代など除く)

介護施設職員	23万9800円
保育士	24万5800円
看護師	30万9100円
全産業平均	30万7700円

※政府の2020年賃金構造基本統計調査
(従業員10人以上の民間事業所)

目黒区職労より

目黒のさんま祭りに参加して

10月9日（日）田道広場公園、区民センター、田道小学校を中心に、目黒区の大きなイベントの1つである目黒区民まつり、いわゆる「目黒のさんま祭り」が3年ぶりに開催されました。私は、この「さんま祭り」のエコステーション（ごみの分別回収）のボランティアの一員として参加してきました。

3年ぶりに開催されたことや隣の品川区の「さんま祭り」が開催されなかったこともあり、当日はNHK、民放、ケーブルテレビが取材に訪れ、昼夜のニュースではなく、翌日のワイドショーでも秋の味覚を楽しむ一コマとして報道されました。

3年前までは、9月に開催していた「さんま祭り」ですが、今回から10月に変更になりました。その理由として温暖化による影響があげられます。これまでは9月になると三陸沖で水揚げされていた漁場が北海道沖に代わり、9月の開催だと燃料費がかかってしまうとのことで10月になりました。さらに、近年はサンマが不漁というニュースもあります。温暖化の影響による遠洋漁業と不漁が重なり、昨今の秋刀魚は、大衆魚から高級魚に変えてしまいました。食を通じて、温暖化を考えるきっかけになりました。

高級魚になったサンマですが、それでも友好都市の気仙沼市からは、前日に水揚げされた1000匹が無料で届けられました。また、災害時援助協定を締結している大分県臼杵市からはカボスが届け、サンマに添えられました。

今回は限定1000匹だったため、事前抽選になりましたが9000人の応募があったそうです。事前申込制にしたため、「さんま祭り」名物の前夜から行列に並ぶ徹夜組や長い行列と言った光景はありませんでしたが、抽選に当たった家族連れ等は、煙とにおいが立ち込める中、秋の味覚を楽しんでいました。（目黒区職労/通信員）



地域共闘を進め 目黒労協を大きくしよう！

目黒労協第71回定期大会

◆11月5日(土) 土建目黒会館/午後1時 開会

◆代議員の確保(各1名)をお願いします、大会の成功を！

◆今年の大会は、代議員数を絞り、来賓・争議団は呼びません。2時間程度で終了を予定しています。

学生・若者・女性支援

食材・物資の無料配布・生活相談

フードバンク in めぐろに参加して

青年団体、新婦人、東京土建目黒支部など、目黒区の共闘団体の皆さんに支えられての「目黒フードバンク」は、秋晴れで暑かった10月2日(日)の午後3時から、大岡山駅前で行われました。お米、レトルト食品、缶詰等をセットにしてお渡ししていますが、今回は、新鮮トマトとレタスの提供があり、お渡しできたみなさんに、とても喜んでいただきました。

何をやっているか分からずテントに立ち寄ってきた人は、「シングルマザーで6歳の男の子と2人暮らしなので助かります、こんなにたくさん頂けて何て幸せな日だ」と、喜んで帰って行かれました。

また別の男の子は、「こんなにもらっていいんですか？」と困った様子だったので、「ちゃんと稼げる様になったら、カンパシに来てください」と伝えたら、安心して帰って行きました。今のような世の中で、無料で貰える物に対する不信感があるのかも知れないと思ひ、政治不信から人間不信になっているようで、悲しい思いにもなり、フードバンクを必要とする理不尽な状況にある人達が多くいる事に、腹立たしかつたりもしました。



それでも必要としている人にちゃんと食料等お渡し出来た事に、安心と少しの満足感を感じることができました。これらのことを、“力”に今後もやり続けて、「フードバンクが必要無くなったから終わりにしましょう、言われる日まで頑張りたい」と、強く感じています。

食料品を提供してくださったり、カンパをしていただいた方々に、心から感謝したいです。本当にありがとうございました。(土建目黒支部・主婦の会/通信員)

「時の行路」上映と講演のつどい



HP リンク

2022年11月12日(土) 区民センターホール

* 上映開始時間 ①10:00 ②14:00 ③18:00 (映画110分+お話し)

* 開場 各30分前

* お話し 生熊茂実さん(JMITU 前中央執行委員長)

* 料金 一般・シニア前売 1,300円(当日 1,600円)、* 学生等は別途

主催：めぐろ「時の行路」上映実行委員会、目黒地区労働組合協議会

共催：東京都労働相談情報センター大崎事務所

☆お問い合わせ：3719-8813 (目黒労協気付)

